

Kiho

広報きほう

Public Relations Kiho 2026 vol. 240

1月号



195 の笑顔が大集結！
今年は何ごともうまくいく年に!!



新

年あけましておめでとうございます。

みなさまにおかれましては、健やかに令和8年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。平素は、町行政に対しても深いご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、旧鵜殿村と旧鵜殿村が合併して「新紀宝町」が誕生し、本年1月10日に20周年を迎えます。このような節目の年ではありますが、5期20年間務めてまいりました町長の職を本任期をもちまして退任することといたしました。

町民のみなさまをはじめ、国や県、関係者のみなさまから多くの温かいご支援、ご協力を賜り、全力で職務を全うすることができましたことに、心から感謝を申し上げます。

初代町長として、町の将来像を「海・山・川の恵みに抱かれ、ともに輝き創造するまち」と定め、「人の命が一番」、「子どもはまちの宝」、「高齢者はまちの誇り」をスローガンに掲げ、「ここに住み続けたい」、「ここに住んでよかったです」を実感する魅力あるまちづくりを、町民のみなまとともに全身全霊で進めてまいりました。

旧鵜殿村長時代の6年間を含めますと、通算で26年間、村・町政に関わらせていただく中で、

新紀宝町の礎を築き、町民のみなさまの安全・安心のために邁進できましたことは、私の人生にとりましてかけがえのない財産であります。

これから町政運営は、目まぐるしく変化する社会情勢に対し、迅速かつ柔軟に対応することが求められています。

引き続き、本町の町政運営にご理解とご協力を賜り、将来にわたり元気で活力あるまちであり続け、次代を担う若い世代が自らのまちに誇りをもち、「ここに住み続けたい」、「ここに住んでよかったです」とより一層思っていただけるまちとなりますことを切に願っています。

結びに、この一年がすべての町民のみなさまにとりまして幸多い年となりますことを心からお祈り申し上げますとともに、紀宝町をお支えくださいましたみなさまに対しまして「感謝」、「感謝」、「感謝」申し上げまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

お支えくださいましたみなさまに感謝!!

紀宝町長

西田 健



PROFILE

うかいひさし
鵜飼 尚史さん

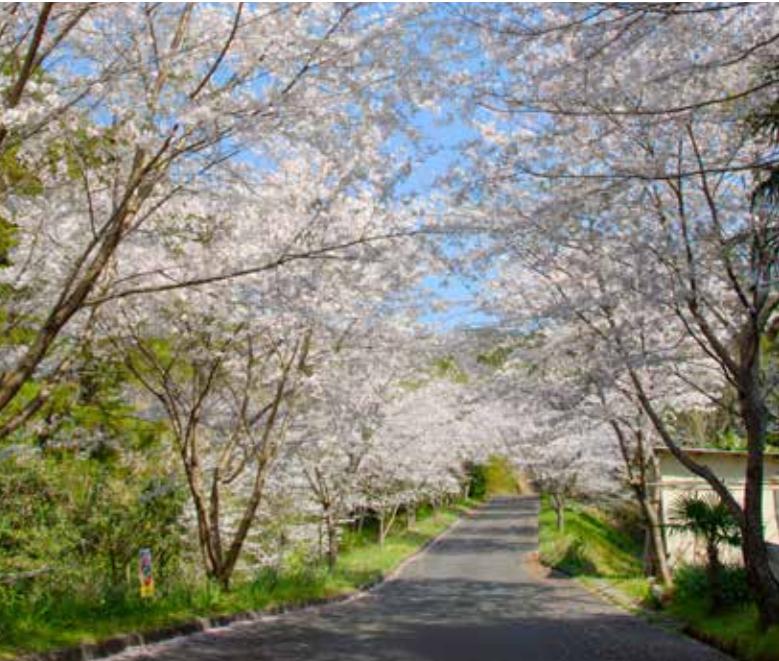
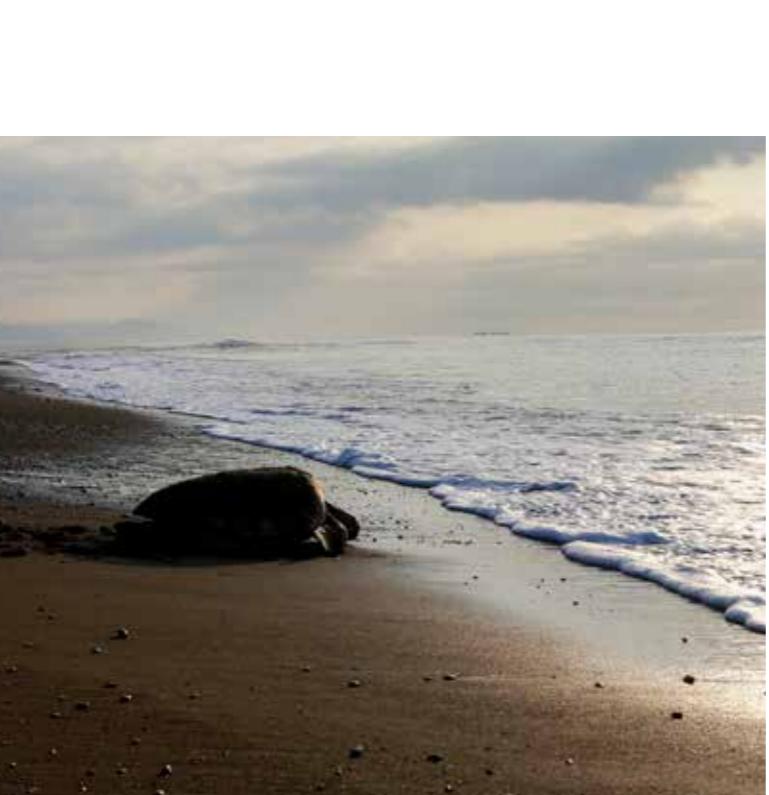
東京都 → 紀宝町井田

移住の時期：令和7年11月
家 族：妻、子ども2人

MESSAGE

Q. 移住に悩んでいる人に一言

都市にも地方にも、それぞれのよさがあります。人との距離感や世代を超えた関わり、地域ならではの魅力は実際に触れてこそ分かるものです。移住に迷ったら、週末や短期間でも地域に入り込み、暮らしを体験してみることをおすすめします。



01・02. キホッショ農園で畑仕事を体験する鵜飼さんご一家。

「いつか」を 「いま」に 変えた移住

01

移住者の声
REAL VOICE

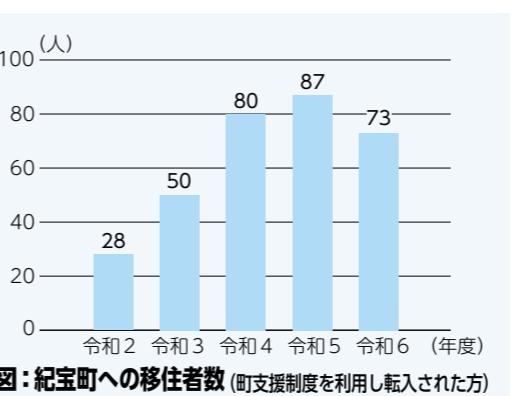
年齢や家族構成の変化を きっかけに移住を考えるようにな

移住前は、主に東京で仕事をしながら家族と暮らしていました。妻の実家が紀宝町にあり、以前から「いつかは東紀州地域で」という思いは抱いていましたが、当時は仕事や生活の面から、まだ現実的な選択肢とは言えませんでした。

移住を考え始めたのは、年齢や家族構成の変化をきっかけに、これから先の暮らしや働き方を見つめ直すようになったことです。ただ、地方での暮らしに対する理想だけで決断することには迷いもありました。そこで、実際に足を運び、見て、聞いて、考える時間を重ねたことで、移住を決断しました。

移住前は、仕事や住まいに対する不安もありましたが、実際に移り住んでみると、地域の温かい人間関係や防災活動、子育て環境の充実に安心し、少しづつ地域に溶け込みつつあります。また、地域のイベントなどにも積極的に参加し、交流を深めていきたいと考えています。

今後は前職の経験を活かしながら、地域を支える取り組みに、自分ができる範囲で関わっていけたらと思っています。日々の活動を通じて、農業をはじめとする田舎暮らしなどについても、地域の方々に教えてもらっています。



特集 移住という選択、紀宝町という答え

近 年、町では「紀宝町で暮らす」という選択をする移住者が少しずつ増えています。おだやかな気候や豊かな自然、顔の見える人とのつながりがあるこの町は、「帰る場所」としての魅力を感じさせてくれます。仕事や子育て、暮らし方の価値観が大きく変わる現在、安心して住める環境や、懐かしさと新しさが共存する心地よさを求めて紀宝町に移り住む人たちがいます。

今回の特集では、紀宝町を選んだ移住者の声や移住に関する支援制度などをご紹介します。ぜひ、町の魅力を感じてみてください。

動ける今を選び、たどり着いた場所。
人のぬくもりに包まれて

02

移住者の声
REAL VOICE

この町で、
もう一度
歩き出す



PROFILE

三浦 茗 さん

神奈川県 → 紀宝町鮎田

移住の時期：令和5年6月
仕事：地域おこし協力隊

03

移住者の声

REAL VOICE



01. 三浦さんがDIYする前の玄関。02. DIY後の玄関。白を基調に、明るく開放的な空間に。

Life after relocation



01・02. 大きな心の支えになった移住者交流会の様子。

私は、夫が高知県、私が徳島県の出身で、名古屋市で出会い結婚しました。結婚後は愛媛県に移り住み、その後、名古屋に戻つて長く暮らしてきました。名古屋では、夫が自治会長を33年、私も民生委員を16年務め、地域の中で多くの方と関わってきました。

移住を考えるようになつたかけは、家族の「でき」と年齢です。「今動かなければ、この先は動けない」と感じ、思い切つて環境を変える決断をしました。

紀宝町を知ったのは、移住に関する情報がきっかけで、正直、最初は不安もありましたが、実際に来てみると人の温かさに驚きました。

特に心強かったのが移住者交流会です。顔見知りができ、イベントなどで声をかけ合える関係が生まれ、「一人じやない」と感じられたことは大きな支えでした。今では、地域活動で暮らしのことを教えてもらなが、自然に溶け込めている感じています。

現在は、防災や地域活動にも関わらせてもらい、少しでも地域の方に立てるところや人の距離が近いこの町で、無理をせず、自分たちらしく暮らしていきたいです。

それでも、近所の人気が気にかけて声をかけてくれる距離感は心強く、安心して暮らせる要素の一つです。空き家バンクは、「人と地域をつなぐ仕組み」です。迷っている方は、まずは相談し、実際に足を運んで、町の雰囲気を感じてほしいです。

実際に暮らしてみると、DIYで少しずつ家に手を入れながら、自分らしい住まいをつくっていく楽しさがあります。一方で、冬の寒さや虫との付き合い、車を中心の生活なかで、人の温かさを感じたことが印象に残っています。

初めて訪れた紀宝町は、海と山があり、自然との距離がとても近い町でした。時間の流れがおだやかで、人の温かさを感じたことが印象に残っています。

それでも、近所の人気が気にかけて声をかけてくれる距離感は心強く、安心して暮らせる要素の一つです。空き家バンクは、「人と地域をつなぐ仕組み」です。迷っている方は、まずは相談し、実際に足を運んで、町の雰囲気を感じてほしいです。

貸主の
声

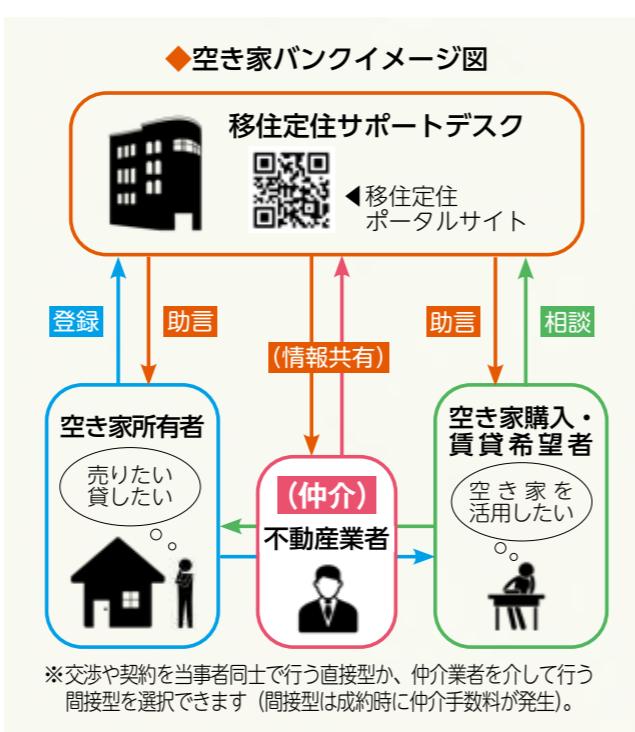
三浦さん居住物件の貸主

山上 智英 さん

両親が紀伊半島大水害を機に新宮へ転居したため、住んでいた家が空き家になりました。掃除や庭の手入れを続ける中で町のホームページから空き家バンクを知り、放置せず活用できないかと考えました。

空き家のままで維持費や管理の負担がかかりますが、賃貸にすることでも家も長持ちし、収入にもつながります。

現在はよい方に借りていただき、DIYなどで手を加えながら大切に使ってもらい、家もきれいな状態を保っています。空き家は放置せず、貸して活用する方がよいと感じています。



PROFILE
もりした しょうぞう
森下 昇造 さん
かなえ
香苗 さん ご夫婦

愛知県 → 紀宝町平尾井

移住の時期：令和5年8月
家族：孫、妻の母、猫

MESSAGE

Q. 移住に悩んでいる人に一言

紀宝町は自然の豊かさと人の温かさがあり、移住者を支える制度や交流の場も整っています。

仕事や家族、これからの暮らしを見つめ直し、自分らしい人生設計を描ける場所。迷っているなら、まずは一度訪れてみてください。

移住および若者支援制度

移住を考えている方や、新しい暮らしを始めた方などの後押しとなるよう、さまざまな支援制度を実施しています。

▶⑫～⑯は役場企画調整課（☎ 33-0334）までお問い合わせください。

⑫お試し住宅



移住を検討している方に、町が所有する住宅を一定期間（1泊2日～6泊7日）無料で貸し出しています。

⑬空き家リノベーション支援



町外から移住する方が空き家を町内の建設業者の施工で改修して住む場合、改修費用の一部（最大62.5万円）を補助しています。

⑭移住新生活応援



県外から移住した方に対して、生活費の一部（最大5万円分の商品券）を助成しています。

⑮移住・就業マッチング支援



東京圏から就業マッチングサイトを通じて移住・就業した場合等に給付金（単身：60万円、世帯：100万円）を支給しています。

⑯若者応援民間賃貸住宅家賃助成



39歳以下の方が新たに町内の民間賃貸住宅に居住する場合、その借り上げに要した費用の一部（最大2万円／月）を最長2年にわたって助成しています。

⑰活力あふれる若者定住応援

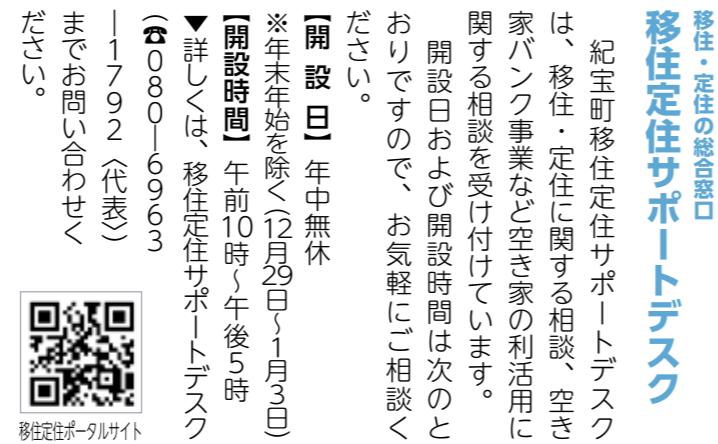


29歳以下の方が高校・大学等を卒業後または町外から転入し、地元企業等に就職した方等に市町村民税相当額（最大5万円／年）を最長5年にわたり支給しています。

紀宝町で、あなたの新しい日常を始めてみませんか。



移住定住サポートデスクのみなさん



住宅支援制度

移住・定住や住民のみなさんの住環境向上を目的としたさまざまな支援制度を実施しています。
▶⑦～⑩は役場企画調整課（☎ 33-0334）、⑪は役場産業振興課（☎ 33-0336）までお問い合わせください。

⑦空き家バンク

移住・定住を希望される方に町内の空き家情報を提供しています。（売買物件と賃貸物件があります）

⑧空き家改修支援



購入した空き家の改修工事を町内の建設業者の施工で行う場合に工事費用の一部（最大10万円分の商品券）を助成しています。

⑨住宅購入支援



居住用の住宅を購入（新築・中古問わない）した方を対象に購入費用の一部（最大5万円分の商品券）を助成しています。※義務教育終了前の子ども一人につき5万円分の加算があります。

⑩マイホーム取得資金利子補給金



マイホーム取得資金の融資を受けるために、融資契約等を締結し、住宅を取得した方を対象に融資利子の一部を最長5年にわたり支給しています。（最大10万円／年）

⑪木造住宅建設促進対策



町内および新宮市内の業者が施工する熊野材を使用した木造住宅を新築、または増築する場合に費用の一部（最大50万円）を助成しています。

移住は大きな決断だからこそ、不安や迷いはつきものです。町では、住まいの確保や生活の立ち上げをサポートする制度を整え、移住後の暮らしをしっかり支えています。ここでは移住・定住支援制度の一部をご紹介します。

ぜひ、お知り合いなどにご紹介いただき、活気あるまちづくりにご協力をお願いします。

なお、詳しい内容やその他の制度は、右の二次元コードから町ホームページをご確認ください。



町ホームページ

移住を後押し
安心して
始める、紀宝町での暮らし

左のマークが付いているものは、申請期限がある、または事前申請が必要です。

子育て支援制度

安心して子どもを産み育て、子どもが健やかに育つよう、さまざまな支援制度を実施しています。

▶①は役場福祉課（☎ 33-0339）および町教育委員会（☎ 33-0341）、②・③は役場福祉課までお問い合わせください。

①給食費無償化

保育所・幼稚園・小学校・中学校・児童発達支援施設の給食費を無償化しています。

②子ども医療費助成

子育ての負担の軽減や子どもの健康の増進のため、高校3年生までの子どもの保険診療の自己負担分を助成しています。

③出産祝い金

「まちの宝」の誕生を祝い、第2子出産時に10万円、第3子出産時に20万円、第4子以降の出産時に30万円の祝い金を支給しています。

Column

紀宝町が「街の幸福度ランキング2025」三重県版で第1位、東海版で第3位に!!

大東建託株式会社が実施した「いい部屋ネット 街の幸福度＆住み続けたい街ランキング2025」において、紀宝町が街の幸福度ランキングで、三重県版第1位、東海版第3位に選ばれました。

静かさや治安のよさ、街並のきれいさ、行政サービスの充実、親しみやすさと地域交流の活発さなどが幸福度ランキング上位の要因と考えられます。今後も、だれもが安心して暮らせるまちづくりを進めています。



町の豊かな自然環境

Information 役場総務課

役場や出先機関で非常勤の職員として働いてみませんか？

会計年度任用職員登録制度に登録しませんか

町では、会計年度任用職員の希望者を職種別で登録し、必要に応じて登録者の中から選考を行い、任用する「紀宝町会計年度任用職員登録制度」を実施しています。

会計年度任用職員とは、地方公務員法第22条の2に基づき、任期を1会計年度内として任用される一般職非常勤職員です。

登録職種や手続きなどは、以下のとおりですので、登録を希望される方は、役場総務課に必要書類を提出し、登録手続きを行ってください。

登録職種	必要な要件
①一般事務職	パソコンの操作ができる方
②保育士・保育補助員 ③幼稚園講師	資格を有する方、または任用までに取得見込みの方 ※②の保育補助員は、必要な資格はありません
④教育支援要員	*必要な資格はありません
⑤介護支援専門員 ⑥社会福祉士	資格と自動車運転免許（普通）を有し、パソコンの操作ができる方
⑦保健師 ⑧看護師・准看護師	資格を有する方、または任用までに取得見込みの方
⑨管理栄養士・栄養士 ⑩歯科衛生士	資格を有する方、または任用までに取得見込みの方
⑪用務員（校務員）⑫管理人	*必要な資格はありません
⑬調理師	資格を有する方、または任用までに取得見込みの方
⑭調理補助員	*必要な資格はありません
⑮給食センター運転手兼調理補助員	自動車運転免許（準中型）を有する方 *調理師資格は不要です
⑯清掃作業員	自動車運転免許（準中型）を有する方、3トン車の運転ができる方
⑰運転手	自動車運転免許（中型1種）を有する方
⑱施設管理士	*必要な資格はありません

◆登録手続き

次の書類に必要事項を記入のうえ、役場総務課まで提出してください。

- ・登録申込書（役場所定の様式。役場総務課窓口または町ホームページにて入手可能）
- ・資格（免許）証の写し（②・③・⑤～⑩・⑬～⑯の職種）

◆登録受付期間

随时、受け付けています。

※令和8年4月1日からの任用への選考を希望される方は、1月30日（金）までに登録手続きを済ませてください。

◆登録期間

登録の日から2年間

◆任用条件

- ・勤務時間…正規職員の1週間あたりの勤務時間（38時間45分）より短い時間で、任命権者が定める勤務時間
- ・任用期間…1年以内
- ・その他…町会計年度任用職員の任用、勤務条件および身分取扱いに関する規程による

▶詳しくは、町ホームページ（<https://www.town.kiho.lg.jp/government/personnel/temporary/>）をご確認いただくか、役場総務課（☎ 33-0333）までお問い合わせください。



Information 町選挙管理委員会

町の未来を決める大切な一票

1月25日は、紀宝町長選挙および紀宝町議会議員補欠選挙の投票日です !!



任期満了(令和8年2月4日)に伴う「紀宝町長選挙」および同日執行の「紀宝町議会議員補欠選挙」は、1月20日（火）に告示、1月25日（日）が投票日です。町の未来を決める大切な一票です。棄権せず自らの意思で投票しましょう。

◆投票できる方

紀宝町の選挙人名簿に登録された平成19年1月26日以前に生まれた日本国民で、令和7年10月19日以前から引き続き3か月以上、紀宝町に住民票がある方（※投票日までに町外に住所を移した場合には、投票できません。）

◆投票時間

投票所により閉鎖する時刻が異なりますので、ご注意ください。

投票区	投票所の名称	投票時間
第1	桐原生活改善センター	午前7時～午後6時
第2	高齢者生産活動センター(平尾井)	午前7時～午後7時
第3	大里多目的集会施設	午前7時～午後7時
第4	高岡防災センター	午前7時～午後7時
第5	鮎田構造改善センター	午前7時～午後7時
第6	北檜杖多目的集会施設	午前7時～午後6時
第7	旧矢渕中学校浅里分校	午前7時～午後6時
第8	中村多目的集会施設	午前7時～午後7時
第9	成川生活改善センター(下地)	午前7時～午後7時
第10	神内構造改善センター	午前7時～午後7時
第11	上野農事集会所	午前7時～午後7時
第12	井田公民館	午前7時～午後7時
第13	鶴殿地域交流センター	午前7時～午後7時

◆開票の日時・場所

【日時】1月25日（日）午後8時10分から

【場所】まなびの郷

立候補届出事前審査および届出受付を行います

以下の日程で事前審査および届出受付を行いますので、立候補を予定している方は、ご参加ください。

◆立候補届出事前審査

【日時】1月13日（火）

- ①補欠選挙 午前9時30分～正午
- ②町長選挙 午後1時30分～午後5時

【場所】役場2階 大会議室

◆期日前投票

投票日当日に仕事や旅行などで投票できない予定の方は、「期日前投票」ができます。

【期間】1月21日（水）～24日（土）

午前8時30分から午後8時まで

【場所】鶴殿地域交流センター

◆不在者投票

入院または施設に入所されている方、身体に重度の障がいのある方、仕事や学校などで町外に住んでいる方は、以下のとおり「不在者投票」ができます。

・病院や施設での不在者投票

指定された病院や施設に入院（入所）中の方は、その施設内で投票できます。院長または施設長にお申し出ください。

・郵便による不在者投票

身体に重度の障がいのある方で、要件を満たして「郵便投票証明書」の交付を受けた方は、自宅で投票ができます。

・滞在地での不在者投票

紀宝町に住所があり選挙人名簿に登録されている方のうち、町外に滞在している方は、事前に請求をすれば、滞在先の市区町村の選挙管理委員会で投票ができます。

※告示日前から請求ができますので、不在者投票を利用される方は、早めの請求および投票をお願いします。

▶詳しくは、町選挙管理委員会（役場総務課内☎ 33-0333）までお問い合わせください。

Information 町教育委員会

テーマ「パックンマックンの笑劇的国際コミュニケーション力」

パックンマックンを講師に文化講演会を開催

町文化協会は、テレビやラジオ、イベントなど
でご活躍のパックンマックンを講師にお迎えし、
「パックンマックンの笑劇的国際コミュニケーション力」をテーマに、次のとおり文化講演会を開催します。ぜひご来場ください。

【日 時】 2月8日（日）

開演：午後1時30分
(開場：午後1時)

【場 所】 まなびの郷

【講 師】 パックンマックン（タレント）

【入場料】 無料

※入場は無料ですが、入場には整理券が必要です。入場整理券は、1月7日（水）午前9時から「まなびの郷」にて先着順に配布します。

(整理券は先着500名限定。1人最大3枚まで)

▶詳しくは、まなびの郷（☎ 32-0241）までお問い合わせください。



PROFILE

パックンマックン

吉田眞とアメリカ・コロラド州出身のパトリック・ハーランが1997年に共通の知人の紹介で知り合い、パックンマックンを結成。日米文化をネタにしたお笑いで人気を博し、現在もテレビやラジオ、イベントなど幅広いフィールドで活躍している。

Information 役場みらい健康課

糖尿病予備軍の早期発見のために

糖尿病糖負荷検査を受けましょう

町では、下記の日程で糖尿病糖負荷検査を実施します。

糖負荷検査は「糖尿病境界型」を発見するために最適な検査です。腎不全による透析や失明などの合併症を予防するためにも、自覚症状のない早期の段階で、糖尿病のリスクを知ることが大切です。ぜひこの機会に糖負荷検査を受けましょう。

【日 時】 1月23日（金）

①午前8時～ ②午前8時15分～
③午前8時30分～ ④午前8時45分～
⑤午前9時～ ⑥午前9時15分～

【場 所】 鶴殿福祉センター

【対 象】 昭和41年4月1日～昭和61年3月
31日生まれの方

【定 員】 50名（要申込）

【受付期限】 1月9日（金）

※定員になり次第、締め切り

【料 金】 無料



《糖負荷検査を受けられない方》

- ・糖尿病と診断を受けている方、現在糖尿病で受診中の方
- ・胃切除者（正しく結果が出ないため）
- ・重篤な肝臓病、腎臓病で治療中の方
- ・糖負荷検査当日の尿検査で尿糖が陽性の方
- ・令和3年度以降に紀宝町糖尿病糖負荷検査を受診された方（境界型と判定された方を除く）

▶詳しくは、役場みらい健康課（☎ 33-0355）までお問い合わせください。

Information 役場総務課

まちのために、一緒に働きませんか？

紀宝町フルタイム会計年度任用職員（運転士）を募集

◆職種

運転士（清掃業務）

◆採用人員

1名

◆採用予定日

令和8年4月1日

◆受験資格

- 昭和45年4月2日以降に生まれた方
- 令和7年12月1日現在において、受験者本人が紀宝町に住所（住民登録）を有する方
- 自動車運転免許（準中型）を有し、3トン車の運転ができる方
- 地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない方

◆受付場所

紀宝町役場総務課（紀宝町鶴殿324番地）

◆申込方法

役場総務課窓口、または町ホームページにて募集要項および申込書兼履歴書を入手し、必要書類を持参または郵送にて提出してください。

◆受付期限

1月30日（金）まで（土日・祝日を除く、午前8時30分から午後5時15分まで。郵送の場合は書留とし、1月30日（金）午後5時15分までに必着。）

◆試験の日時、会場

【日時】 2月15日（日）午前9時

【会場】 紀宝町役場

【内容】 適性検査（択一式）、作文試験、面接試験
▶受験の提出書類や給与、服務など、詳しくは役場総務課（☎ 33-0333）までお問い合わせください。

Information 尾鷲税務署

相談には事前予約が必要です

税理士による無料税務相談所を開設します

尾鷲税務署では、税理士による所得税等の無料税務相談を下記のとおり開催します。相談を希望される場合は、電話による事前予約が必要です。

【開 設 日】 2月4日（水）午前9時30分～午後4時

※正午～午後1時は昼休憩

【会 場】 紀宝町役場 大会議室

【予約方法】 1月21日（水）以降に右記の尾鷲税務署個人課税部門に電話し、自動音声の案内に従い、「2」を選択してください。

【対 象 者】

- 前年分の所得額が、300万円（青色事業専従者給与額・青色申告特別控除額または、事業専従者控除額を控除する前の金額）以下の事業所得者、不動産所得者、雑所得者
※年金受給者を除きます。

- ①の方で、消費税の課税事業者である場合には、令和5年分の課税売上高が3,000万円以下の方

- 給与および年金受給者

※申告内容によっては、相談できない場合があります。

【留意事項】

- 予約は先着順です。
- 無料税務相談所では、譲渡所得（株式等譲渡所得を含む）、山林所得、贈与税、相続税の相談は応じられません。
- 消費税の相談で、申告書の作成に時間要する方は、売上および仕入れ（経費）に係る各金額を8%（軽減税率）と10%（標準税率）に区分するとともに、インボイス制度開始後の仕入れについて、インボイス発行事業者からの仕入れとインボイス発行事業者以外の者からの仕入れに区分した上で、それぞれの科目ごとに集計するなど、事前に準備してください。

▶詳しくは、尾鷲税務署個人課税部門（☎ 0597-22-2222）までお問い合わせください。

Information 紀南河川国道事務所

橋梁の点検作業を実施するため

熊野大橋（旧熊野大橋）を夜間通行止めします

紀南河川国道事務所では、橋梁の点検作業のため、熊野大橋（旧熊野大橋）を以下のとおり夜間通行止めとします。通行止めの時間帯は、新熊野大橋への迂回にご協力を願いします。

【期間】 1月13日（火）～14日（水）
予備日：1月14日（水）～16日（金）の内、1夜間
※作業期間は、天候の状況により変更する場合があります。
【規制時間】 午後10時～翌日午前5時
▶詳しくは、紀南河川国道事務所新宮河川国道維持出張所（☎22-8165）までお問い合わせください。



熊野大橋（旧熊野大橋）

Information 役場企画調整課ほか

便利な機能をていねいに説明します

初めてのスマホ活用と安全講座を開催

町および町社会福祉協議会では、スマホ初心者向け講習会を開催します。

日常生活で役立つ情報をわかりやすくお伝えしますので、初めての方も安心して参加できます。

【日時】 2月4日（水） 第1部 10:00～12:00
第2部 13:00～15:00
2月5日（木） 第1部 10:00～12:00
第2部 13:00～15:00

【会場】 まなびの郷

【申込方法】 以下の連絡先へ電話で申し込み

【申込期間】 1月5日（月）～19日（月）

【定員】 各部20名（先着順）

▶詳しくは、役場企画調整課（☎33-0334）または町社会福祉協議会（☎32-0957）までお問い合わせください。

Information 移住定住サポートデスク

楽しく交流の輪を広げましょう

移住者交流会を開催します

町では、移住者などの交流の場を創出し、地域への定着や地域活性化を図ることを目的に移住者交流会を開催します。移住された方だけでなく交流会に興味のある方もぜひご参加ください。

【日時】 1月17日（土）午前10時～午後4時

【場所】 飛雪の滝キャンプ場

【対象者】

- ・町に移住された方（年数は問いません）
- ・町への移住を検討されている方
- ・交流会に興味のある町民の方など



【参加費】 無料（一部有料・要申込）

【内容】 サウナ文化研究家の「こばやしあやな」さんによるスペシャルトークやテントサウナ体験、たき火トークなど

▶詳しくは、移住定住サポートデスク（☎080-6963-1792）までお問い合わせいただき、右の二次元コードからイベントページをご確認ください。



イベントページ

Information 役場みらい健康課

がんは早期に発見すれば90%以上が治ります

胃・前立腺・大腸・乳・子宮頸がん検診を実施



【検診日】 2月4日（水）

【検診場所】 大里多目的集会施設

◆受付時間ごとの予約が必要です

検診内容	受付時間	定員	料金
◆胃がん	午前8時30分～9時	計40人	40歳～69歳…500円
＊前夜9時以降は何も食事をしないでください (水、お茶は飲んでもかまいません) ＊当日の朝は、水、お茶100mlまで飲用可能	午前9時～10時		40歳未満…1,400円
◆前立腺がん	午前8時30分～9時	計50人	40歳～69歳…500円
＊採血による検査です	午前9時～10時		
◆大腸がん	午前8時30分～10時	なし	20歳～69歳…200円
＊2日分の便を提出してください（容器を送付します） ＊便秘薬を使用されても検診は可能です	午後1時30分～3時		
◆乳がん（マンモグラフィ検査）	午後1時30分～2時	計37人	40歳～69歳…1,500円
＊マンモグラフィ検査は40歳以上の方が対象です ＊バスタオルを持参してください	午後2時～3時		
◆子宮頸がん	午後1時30分～2時	計50人	20歳～69歳…500円
＊子宮入り口部分にできる「子宮頸がん」を採取器具で細胞をこすり取って調べます	午後2時～3時		20歳未満…1,000円

※町が行う各がん検診の受診回数は、1人あたり1回です。

※胃に病気がある方や、過去に胃の手術を受けた方は、集団検診は控え医療機関でご相談ください。

※乳がん・子宮頸がん検診は、指定の医療機関でも受診することができます。ぜひご利用ください。

※ペースメーカーなどの人工物が入っている方はマンモグラフィ検査はお控えください。

▶詳しくは、役場みらい健康課（☎33-0355）までお問い合わせください。

70歳以上の方は
全ての検診が無料

Information 紀宝町商工会

求人企業が大集合

紀宝町合同就職説明会を開催します

町商工会では、求人・雇用に積極的に取り組んでいる地域の企業を集めた「紀宝町合同就職説明会」を次のとおり開催します。

今年は、昨年までの「町内に事業所または営業所を有する企業」に加え、町内をはじめ地域の公共交通を担う企業も参加しますので、勤務先が町外になる企業も一部含まれています。

事前予約不要で就職活動中の学生やJターン・Iターン就職、紀宝町での就職に興味のある方、またそのご家族のほか、子どもと一緒に参加することもできますので、お気軽にご参加ください。

なお、来場された小学生以下の子どもにお菓子をプレゼント（先着50名）します。

◆紀宝町合同就職説明会

【日時】 1月18日（日）午後1時～3時

1月19日（月）午後3時～5時

【場所】 まなびの郷

【参加予定企業数】 17社

※詳しくは「企業PRブック」をご覧ください。

◆「企業PRブック」を作成

就職説明会に参加する企業の紹介冊子「企業PRブック」を作成しました。今月号の広報きほうと一緒に配布しますので、ぜひご覧ください。



▶詳しくは、町商工会（☎29-1515）までお問い合わせください。

ふるさとをいつまでも
〜出会いと交流があふれるまちづくり〜

今月のテーマ

地域と大学のつながりの場

三重大学の学生がワーケーションを体験



では、人口減少対策の一つとして、県が実施する「一次産業ワーケーション®」に参画し、慢性的な人手不足の解消と、地域との継続的なつながりを持つ「関係人口」の創出を取り組んでいます。今年度のみかん収穫ワークショップには、12月15日



01. 鳥獣害対策などのために行う「サンテ®かけ」作業について説明を聞く学生たち。02.「サンテ®かけ」作業を行う三重大学の学生。

時点での御浜町への参加者を含め、延べ200名を超える方が参加し、町内各地で活気あふれる光景が見られるなど、大きな盛り上がりを見せてています。今回は、その中でも三重大学の学生が参加された現場を取材しました。学生たちは、みかんの収



来場者のみなさんに書いてもらった手紙

な喜びとやりがいにもなっています。

「健康相談窓口」では、健康のことだけではなく、未来の自分に宛てた手紙を書いたり、気分転換の場になったりしますので、ぜひお気軽に遊びに来てください。

こうした取り組みを通じて、町を訪れる「一時的な滞在」にとどまらず、将来的な再訪や移住、継続的な関わりへとつながる関係人口の拡大が期待されています。町では今後も、地域の魅力を知つていただく機会づくりと、一次産業を支える取り組みを進めていきますので、引き続きみなさんのご理解とご協力をお願いします。

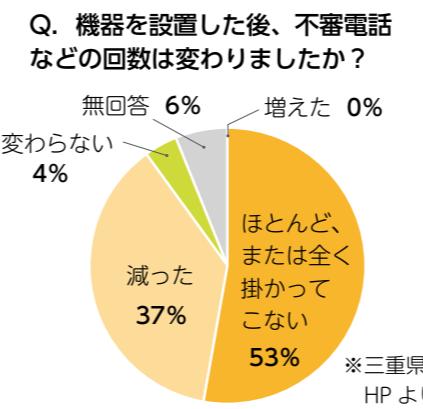
</

～自分の暮らしを守るために～

特殊詐欺等被害防止機器の購入を支援します



振り込め詐欺などの犯罪被害防止のため、会話内容が自動録音されます



町では、オレオレ詐欺や架空請求詐欺、還付金詐欺などの特殊詐欺被害を防止するため、対策機器の購入および設置にかかる費用の一部を補助しています。

対象となる機器は、電話着信時の警告アナウンスや通話録音、着信拒否などの機能を備えた電話機、または電話回線に接続する装置です。高齢者を狙った振り込め詐欺などの特殊詐欺が多く、これらの機器を取り付けることで電話による犯行行為や悪質なセールスに対し大きな抑止効果が期待できます。

実際に三重県で実施した

アンケートでは、設置者の9割が不審電話などがなくなり、または減ったと回答しています。この機会にぜひ特殊詐欺等被害防止機器の購入をご検討ください。

1月号の当選者へは
抽選で下記の物が当たります



商工会共通商品券
(2,000円分)

ハガキか次の二次元コードで、クイズの答え5問分(○の中に入る数字や文字)と、住所、氏名、電話番号、企画調整課広報係(〒519-5701 紀宝町鶴殿3丁目)のひと書きを書いて、役場に提出して下さい。正解者の中から、抽選で5名の方に、上記賞品をお贈ります。

応募資格 紀宝町内に在住の方

広報クイズ

【問題】

- ① ○○○の笑顔が大集合! 今年は何ごともうまくいく年に!!
- ② 紀宝町○○就職説明会を開催します
- ③ ○○大学の学生がワーケーションを体験
- ④ ○○○○フレイルを予防しましょう
- ⑤ 町民運動会で○○○○の秋を満喫

◆ 締め切り 1月9日(金)必着 (当選者の登録は、来月号のこのコーナーで)

◆ 12月号の正解
① 13 ② 雨水 ③ 黒豆
④ 9 ⑤ 1
◆ 12月号当選者
① 13 ② 雨水 ③ 黒豆
④ 9 ⑤ 1
◆ 賞品はアカメレンジヤーぬいぐるみ
◆ (応募総数29通・正解者28人、1月9日必着)

◆ 詳しくは、役場企画調整課(☎33-0334)までお問い合わせください。



応募フォーム

図書館だより

今月のおすすめ図書 テーマ “もうじき会える！絵本作家・川端誠さんの絵本”



森の木

川端誠 / 作
BL 出版

木の中にモクという木の精が住んでいる豊かな森があつた。森には一本のすばらしい実のなる木があり村人は大切にしていたが、ある年…。



十二支のお雑煮

川端誠 / 作
BL 出版

元旦の朝、十二支の動物たちが集まり、正月の祝いの膳の主役、お雑煮を作りはじめ…。日本の伝統行事の一つ、お正月行事を伝える絵本。



槍ヶ岳山頂

川端誠 / 作
BL 出版

小学5年生の少年が父親の引率のもと、北アルプスの燕岳と槍ヶ岳を2泊3日で縦走する難コースに挑む。美しい写真のような登山の絵本。



天狗裁き（落語絵本）

川端誠 / 作
ロクリン社

眠りながらニヤニヤしている辰五郎。どんな夢を見たのか聞いても「夢なんか見てねえ」。桂米朝が復活させた珍品嘶をもとにした落語絵本。

今月のおはなし会 1月24日(土)



0歳児 10:30～11:00、1歳以上 11:00～11:30

※2歳以上～小学生 13:30～15:30

絵本作家浦中こういちさんによる絵本ライブを開催

◆町立図書館 (☎32-4646)

◆開館時間：10:00～18:00

◆休館日：毎週月曜日・祝日・毎月最終木曜日

▼詳しくは町立図書館まで。

◆電話にて申込

◆対象 どなたでも

◆申込 申し込み先着順約30名

◆日時 1月12日(月・祝)

◆講演会 午後1時30分～3時

◆絵本ライブ 午前10時30分～11時30分

◆講演会 午後1時30分～3時

お住まいの近くで、役場業務が利用できます

移動支所をご利用ください

移動支所では、下表の日程で住民票、印鑑証明、納税証明などの申請受付事務(交付は後日)や町税、国民健康保険税の収納事務、各種届出事務などを受け付けます。

また、町内の3郵便局(紀伊井田、御船、相野谷)において、住民票や印鑑証明などの発行もできます。

表: 1月の移動支所開設日程(赤色は移動図書館も開設)

開設日	会場	開設時間
月曜日 5日 19日 26日	桐原生活改善センター 平尾井高齢者生産活動センター 大里多目的集会施設 上野農事集会所	9:00～10:15 10:30～11:45 13:30～14:45 15:00～16:15
火曜日 6日 13日 20日 27日	飛雪の滝キャンプ場 北松枝多目的集会施設 中村多目的集会施設	9:00～10:15 10:30～11:45 13:30～14:45

▶詳しくは、役場税務住民課(☎33-0337)までお問い合わせください。

開設日	会場	開設時間
水曜日 7日 14日 21日 28日	阪松原生活改善センター 永田青年クラブ 井田公民館 地下集会所	9:00～10:15 10:30～11:45 13:30～14:45 15:00～16:15
木曜日 8日 15日 22日 29日	上地多目的集会施設 下地生活改善センター 茶屋地構造改善センター 下り集落センター	9:00～10:15 10:30～11:45 13:30～14:45 15:00～16:15
金曜日 9日 16日 23日 30日	高岡防災センター 鮎田構造改善センター 紀宝町役場(移動図書館のみ)	9:00～10:15 10:30～11:45 14:00～16:00

「おいしく食べる」、「楽しく話す」をいつまでも

オーラルフレイルを予防しましょう



竹田歯科衛生士

Health

べることや話すことは生活を彩るためになくてはならないものです。しかし、それらを支える歯や口の働きは年齢を重ねるにつれて少しずつ衰えていきます。オーラルフレイルとはこうした口の働きの衰えが積み重なっている状態のことを指します。

オーラルフレイルセルフチェック

- 自分の歯（さし歯や金属をかぶせた歯は自分の歯として数える）が19本以下
- 半年前と比べて、固いものが食べにくく
- お茶や汁ものなどでむせる
- 口の渴きが気になる
- 普段の会話で、言葉をはっきりと発音できかない

☆5つの項目のうち、2つ以上当てはまる場合は、オーラルフレイルの危険性が高いため、かかりつけの歯科医院に相談しましょう。

オーラルフレイルの主な症状は、硬い食べ物が噛みにくくなる、むせやすくなる、飲み込みにくくなる、滑舌が悪くなる、口の中が乾きやすくなるなどといった変化があります。これらの症状は、食事量の低下や栄養、さらには誤嚥性肺炎のリスクを高めることもあるため、早めにかかりつけの歯科医院に相談するなど、適切な対応を行うことが大切です。また、炎のリスクを高めることがあります。そのため、定期的にセルフチェックを行って確認しておきましょう。

オーラルフレイル予防のトレーニング（パタカラ体操）

背筋を伸ばして座るか立ち、口を大きく開けて「パ・タ・カ・ラ」とはっきり発音します。それぞれ1音ずつ8回を2セット、無理のない範囲で1日2~3回行いましょう。



パタカラ体操

料理作成：きょう食の会

Cooking

楽しく、おいしい
簡単料理♪ その 219

管理栄養士 岩 博子

今日のお料理
スキムミルクでカルシウムアップ♪
鮭のちゃんちゃんホイル焼き

One Point Advice
ホットプレートでそのまま焼いてもGOOD♪

エネルギー (1人分) : 約 240kcal
塩分 : 約 1.0g

【材料（3人分）】

生鮭	… 3切れ	A [スキムミルク	… 45g
塩・こしょう	… 少々	みそ	… 大さじ1
玉ねぎ	… 1/2 個	水	… 大さじ3
小松菜	… 150g	バター	… 20g
まいたけ	… 50g		

【作り方】

- ① 鮭に塩、こしょうをふっておく。（塩鮭の場合は塩をふらなくてよい）
- ② 玉ねぎは薄切り、小松菜はざく切りにする。まいたけはほぐす。
- ③ アルミ箔を広げ、1/3量ずつ玉ねぎ、小松菜、まいたけ、鮭、混ぜ合わせたA、バターの順に乗せて包む。
- ④ フライパンに③を入れ、1cmほど水を入れて蓋をし、中火で5分、弱火で5分ほど蒸し焼きにして皿に盛る。途中で水が少なくなったら補充してください。

子どもとお母さん（会場：御浜町福祉健康センター）

日	内容と開催時間
22日	4か月児健診 午後1時15分～
10か月児健診	

子どもとお母さん（会場：きょう健康ぶらざ）

日	内容と開催時間
15日	2歳児歯科健診 午後1時15分～

子どもとお母さん（会場：子育て支援センター）

日	内容と開催時間
9日	育児・栄養・歯みがき相談 午前10時～11時
20日	子ども歯みがき相談 午後2時45分～3時45分
26日	助産師による安心相談室 午前10時～11時30分

Calendar

Health January Calendar

1月の健康カレンダー

1月および年始の休日救急当直医

日	病院名	診療科目
1日	笠屋内科外科	外科
	谷口クリニック	内・外科
2日	すずきこどもクリニック	小児科
	まつうらクリニック	内科
3日	新谷クリニック	外科
	小山医院	内・小児科
4日	すずきこどもクリニック	小児科
	協立内科外科医院	内・外科
11日	くろしお耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科
	原田医院	内科
12日	井本医院	内科
	笠屋内科外科	外科
18日	五郷診療所	内科
	くろしお耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科
25日	相野谷診療所	内科

※ 変更する場合がありますので、事前に電話連絡のうえ受診してください。
※ 診療科目が異なる場合は、三重県救急医療情報センター（059-229-1199）にご相談ください。
※ 相野谷診療所の休診日は1月1日（木・祝）～4日（月）、26日（月）です。

介護予防事業（対象：65歳以上の方）

日	会場と開催時間
◆ チェアエクササイズ	きょう健康ぶらざ 午前9時15分～10時15分
7・14・28日	大里多目的集会施設 午前9時15分～10時15分
9・16・23日	
◆ まちかどエクササイズ	きょう健康ぶらざ 午前10時30分～11時30分
7・14・28日	神内福祉センター 午前9時15分～10時15分
9・16・23日	午前10時30分～11時30分
◆ スポーツボイス（しっかりコース）	まなびの郷 午前9時30分～10時30分
6・20日	午前10時45分～11時45分
◆ スポーツボイス（ゆったりコース）	まなびの郷 午前9時30分～10時30分
13・27日	
◆ プールを利用した介護予防事業水中ウォーキング	ピーアップシングワ 午前11時～午後1時
①7・21日	
②14・28日	

※ 送迎バスは、①は鵜殿方面、②は井田・相野谷方面のルートです。

介護予防事業（対象：65歳以上の方）

日	会場と開催時間
◆ 小さなボールをつかった健康運動教室	きょう健康ぶらざ 午前9時30分～10時30分
8日	午前10時30分～11時30分
15日	中村多目的集会施設 午前10時～11時
21日	成川生活改善センター 午前9時30分～10時30分
22日	平尾井生産活動センター 午前10時30分～11時30分
28日	鮎田構造改善センター 午後1時30分～2時30分
29日	井田公民館 午前10時～11時
◆スマイルヨガ	鵜殿福祉センター 午前10時～11時
9・16・23日	午前11時15分～午後0時15分
◆スマイルアップ	神内福祉センター 午前10時～11時
7・21日	
14・28日	

※すべての介護予防事業は予約が必要です。詳しくは、きょう健康ぶらざ（29-3511）まで。



Town topics
11/30

町民同士が親睦を深める 町民運動会でスポーツの秋を満喫

紀宝町民運動会実行委員会は11月30日、深田運動場にて町民運動会を開催しました。

これは町内の子どもから高齢者まで幅広い年代がスポーツを通じて交流を深め、地域全体の活力向上への機運を高めることを目的に開催されています。

秋晴れのなか、約1,000人の町民が参加し、リレーやパン食い競走などの競技が行われ、参加者たちは、元気いっぱいに走り回り、スポーツの秋を満喫しました。



01. 線引き。02. リレー。03. パン食い競争。
04. 玉入れ。05・09. 宝探し。06. かけっこ。
07. お菓子まき、餅まき。08. 準備体操。
10. デカパンリレー。11. うみがめビクス。



01. 学生部門の出場者と関係者のみなさん。
02. 事業所部門のグランプリに輝いたグループホーム「楽らく」。



Town topics
12/7

三重大学、楽らくがグランプリ 福祉現場の魅力を発表

熊野市、御浜町、紀宝町の福祉事業所が集まり、取り組みを発表しあう「第2回めっちゃええやんコンテスト」が12月7日、まなびの郷で開催されました。

これは、福祉の現場が魅力ある仕事であることをコンテスト形式で発表し、現場に対してのやりがいややっている意味を見つめ直す機会として開催されたものです。

今年から新設された学生部門では、3大学からの参加があり、三重大学がグランプリに輝きました。また、事業所部門では、9つの事業所からの参加があり、コンテストは7月の1次審査を突破した6つの事業所で行われ、グループホーム「楽らく」がグランプリ、複合福祉施設「つどい」が準グランプリに輝きました。



Town topics
11/29

地域医療を楽しく学ぶ みらいフェスティバルを初開催 !!

町地域医療研修センター KITCHEN は11月29日、まなびの郷で地域医療のオールスター感謝祭「みらいフェスティバル」を開催しました。

これは地域医療に携わる関係者が感謝を伝え合い、すべての人に楽しんでもらおうと、今年度初めて企画されたものです。

会場には約1,000人が来場し、ステージショーや健康チェック、輪投げ、射的、キーホルダー作り体験などを楽しんでいました。さらに、国際災害レスキューナース辻直美さん、福井県おおい町国保名田庄診療所の中村伸一所長による特別講演会も行われ、参加者は地域医療への理解を深めました。



01. みらいちゃんの写真撮影コーナー。02. 福祉事業所の職員が漫才を披露。03. お菓子まき、餅まき。04. ペーパークラフトを楽しむ来場者。05. ガラポン抽選会。06. みかんカレー。07. 辻さんによる特別講演会。08. 消防士の制服を着て記念撮影。09. 肌年齢チェック。10. 中村さんによる特別講演会。11. 餅つき。12. 型抜きを楽しむ来場者。



01. 学生部門の出場者と関係者のみなさん。
02. 事業所部門のグランプリに輝いたグループホーム「楽らく」。



Town topics
12/8

人権広報大使の「カメレンジャー」も一緒に啓発活動 人権週間にともない街頭啓発を実施

第77回人権週間にともなう街頭啓発活動が12月8日、鵜殿にある株式会社主婦の店パシフィックマーケットおよびコナン商事株式会社ホームストック鵜殿店で開催されました。

啓発活動では、人権広報大使で町公式キャラクターの「カメレンジャー」と、町人権擁護委員、津地方法務局熊野支局の職員などが来店者に啓発物品を配布し、啓発を行いました。

来店した子どもたちは、喜んだ表情を見せながら、カメレンジャーに駆け寄り、啓発物品を受け取っていました。

町では、広報車で町内を巡回しながら啓発活動を行っており、町内の保育所などに啓発物品を配布しました。



01. 啓発物品を手渡しするカメレンジャー。02. 関係者で記念撮影。



01. 学生部門の出場者と関係者のみなさん。
02. 事業所部門のグランプリに輝いたグループホーム「楽らく」。



Town topics
12/8



01・02・03・04. 広報事務を体験する2人。

働くことの苦労、喜びを学ぶ

紀 南高等学校生がインターンシップを実施

紀南高等学校は9月下旬～令和8年1月末までのうち10日間、2年生の生徒12名が9か所の町内外の事業所で、インターンシップを実施しています。

これは職場実習をとおして、明確な進路意識や望ましい職業観、勤労観の育成等、キャリア教育を推進することなどを目的に行っているものです。

紀宝町役場には11月21日と28日、植地寿羽さんと更屋百萌さんがインターンシップに訪れ、企画調整課の広報広聴係として、町内各地での取材や記事作成に取り組みました。

2人は、重い一眼レフカメラをしっかりと持ち、緊張しながらも一生懸命インタビューを行い、下の記事を作成しました。

Town topics

11 / 21・28



紀南高校生がまちのわだいを作成 !!

下の記事は、インターンシップに来ていただいた植地さん、更屋さんの2人に作成していただきました。写真撮影から取材、記事作成までを担当していただいたので、ぜひご覧ください。



3・4年生の合奏「テキーラ」

「神内小のつどい」を取材

神内小学校は11月21日、同校体育館で「神内小のつどい」を開催しました。

内容としては、各学年による合唱や合奏などが行われ、1・2年生による「ミッキーマウスマーチ」の合奏や3・4年生によるリコーダー演奏の「オーラリー」、5・6年生による合唱「マイバラード」などを披露していました。訪れた保護者や地域の方たちは、児童たちの発表を聞き、演奏を楽しんでいました。



商品を並べる端地さん

インターンシップ生を取材

端地大咲さんは11月28日、ウミガメ公園でインターンシップを行いました。

内容としては、商品の陳列や段ボールの組み立て、商品の賞味期限の確認などを行っていました。

端地さんは実際にインターンシップを体験し「段ボールの組み立てが楽しい」と話しており、この活動を通して「仕事の難しさを学びたい」と話していました。



ASARIFESTA in HISETSU 2025

ステージやなれ寿しなど盛りだくさんの1日

飛雪の滝キャンプ場と飛雪の滝百姓塾は12月14日、浅里地区で「ASARIFESTA in HISETSU 2025」を開催しました。

これは「浅里で遊びつくす」をテーマに、昨年に続き2回目の開催で、「見て・食べて・買って・当てて・拾って」と1日中楽しめるイベントです。

ステージでは、太鼓やダンスなどが行われたほか、会場内には露店やキッチンカーなどが並びました。また、浅里地区の郷土料理「なれ寿し」も販売されたほか、町と地域間連携を図っている青森県藤崎町のりんごなどの物産販売も行われました。

イベントの最後には抽選会やもち・お菓子まきが行われるなど、来場者たちは浅里を舞台に盛りだくさんの1日を楽しんでいました。

Town topics

12 /

14



- 01. もち・お菓子まき
- 02. 幸麗我旗
- 03. 力ウイオナラニ オハナ 高橋
- 04. PHAT KIDS
- 05. Puanan Liko Hula
- 06. 紀州舞踊隊
- 07. まぼー & いっちゃん
- 08. Wakayama Dragon Locker's+Special dancer's
- 09. 青森県藤崎町のブースには行列ができていました。
- 10. フェスタを楽しむ来場者
- 11. 熊野水軍太鼓保存会
- 12. 多くの人が列をつくったなれ寿しの販売



01. 行列ができたマグロの振る舞いおよび販売。02. みかんの詰め放題。



紀の宝みなと市 13周年記念市を開催

紀の宝みなと市13周年記念市が12月13日、鵜殿港で開催されました。

紀の宝みなと市は、毎月第2土曜日に開催され、新鮮な海産物や農産物、弁当、惣菜、フリーマーケットなどのお店が出店しています。

記念市では、子ども服やアクセサリー、雑貨などを並べたフリーマーケットが普段のみなと市より多く出店されたほか、マグロの振る舞いやみかんの詰め放題、ガラガラ抽選会も行われました。

会場では、マグロの振る舞いをおいしそうに食べている人や、抽選会の豪華景品を目当てにガラガラを回す人の姿が見られ、とてもにぎわっていました。

Town topics

12 /

13



うえの えあと
上野 笑空斗ちゃん(神内)

令和5年1月31日生まれ
帆乃香さんの長男

えあくん誕生日おめでとう！ちよ
けまくりでみんなを笑わせてくれ
たり、何かあるとすぐ駆け寄って
きて言葉をかけてくれるやさしい
えあくん♡これからも元気に育つ
てね！…お母さんから



よしかわ こはるこ
吉川 小春子ちゃん(鶴殿)

令和5年1月21日生まれ
雄大さん&朱里さんの長女



とくむら せな
徳村 星汐ちゃん(鶴殿)

令和5年1月28日生まれ
知也さん&莉歩さんの長男

プリンセスになりきって、ぬいぐる
みと遊ぶのが大好き♪相棒のうさこ
はもちろん、最近はアザラシのぬい
ぐるみとママが編んだ、まくろく
ろすけも大のお気に入り！愛して
るよ♥…お父さん・お母さんから

恐竜が大好きなせな。1番好きな
恐竜はアンキロサウルス！いつも
恐竜になりきって遊んでいます。
こんど恐竜に会いにいこうね。こ
れからも元気いっぱい大きくなっ
てね♥…お父さん・お母さんから

【募集】満3歳の誕生日を迎える子ども（令和5年3・4月生まれ）を募集します。ご希望の方は、広報係（☎33-0334）までご連絡ください。申込期限は1月30日（金）。



紀宝町での新しい暮らしに感謝

Bradley Tessa Hazel

24歳

◆出身地は？
カナダのオンタリオ州、オシャ
ワです。自然が身近にあり、オン
タリオ湖や公園、すてきな湖岸通
りがあります。

◆お仕事は？
8月からA-L-Tとして、町内の
保育所や小学校などで授業をして
います。子どもたちが自信を持ち、
新しい知識を身につけていく」と
にやりがいを感じます。

◆趣味は？
旅行をしたり、ハイキングを
したり、新しい食べ物に挑戦す
るのが好きです。

◆好きな日本食は？
寿司と刺身です。
◆旅行に行くとしたら？
日本の雪を体験するために北海
道へ旅行したいと思っています。
実は2月に友だちと一緒に予定
で、すごく楽しみにしています。

◆今の目標は？
子どもたちの人生により影響を
与えることと、できるだけ多くの
場所を旅して探索することです。

◆町にひとこと
遠く離れた場所への移住でしたが、
温かく親切に迎え入れてくれた紀
宝町のみなさんに感謝しています。



これといった特技もキラキラ
した趣味もない私は、きっと
一生書くことの無いものだと
思っていたペンリレーを書いて
ほしいと頼まれました。引き受
けるか悩んだのですが、「何ごと
も経験！」と思い切って引き受
けました。

私は隣の御浜町で生まれ育ち
地元に就職、そして結婚を機に
紀宝町へ引っ越してきました。
三兄弟の母となり、忙しくも樂
しい毎日を過ごしていましたが、
3年前に長男が岡山、2年前に
次男が大阪の大学にそれぞれ進
学。地元への帰省からパンダの

くろしおに乗って帰つていぐ息
子たちを見送る度に「いいなあ、
私も電車旅したいな」と思う
よう。そして私の中に、ある
計画ができました。

それは、岡山まで特急、新幹
線を使わずに乗車券だけで乗れ
る普通列車の旅をするという計
画です。しかし、なかなか実行
する勇気が持てず、スマホの乗
り換えアプリで新宮→岡山を検
索しては旅を想像して楽しむだ
けでしたが、この夏、姉の住む
愛知県一宮市に三男と電車で行
くことになり、電車旅のチャン
スが到来しました。何となく琵
琶湖が見たいと思った私は普通
列車で京都を経由して琵琶湖の
北側を通り、岐阜から愛知県に
入る旅を三男にお付き合いして
もらい実行しました。

何度もルートを確認し、乗り
換える駅の構内図も調べ、手書き
のルートメモも準備していざ出
発。途中電車が遅れ、次の電車に
乗り遅れそうになるハプニングも
ありました。が、天気もよく琵琶湖
もバッチリ見え、予定通りに目的
地に到着しました。11時間弱の旅
でしたが、最初から最後まで楽し
く、旅の終わりが寂しく感じるほ
どでした。1つ達成すると自信が
つき、次はモノレールやかつこい
特急電車、路面電車にも乗つて
みたい…と夢はどんどん広がりま
す（笑）。

長男も今年度で大学を卒業し
岡山を離れる予定なのでチャンス
は3月までになりますが、岡山へ
の旅も実行したいと思います。
2月号は鶴殿の青池隆広さん
です。岡さんからは、「恵子が大
好きなやさしい青池さん！いつ
もありがとうございます！」



経由地の山科駅で記念撮影

乗り鉄デビュー!!

岡 セヤカさん（井田）

PROFILE

おか さやかさん

乗り鉄デビューをした岡さん。「ジ
ャンルは違いますが、町民バスに
も乗りたいです。電車とは違った
景色や雰囲気を味わいたいと思っ
ています」と話していました。



紀宝の珍古景

おだやかな一年を願う新年の光

朝焼けに火がともる灯台

この写真は、鵜殿地区にお住まいの方が
ら「提供いただいたもので、撮影した方に
お話をうかがうと「日課にしている鵜殿港
の散歩中、灯台と日の出が重なる瞬間に出
会い、思わずシャッターを切りました」と
話していました。

静かな港にやわらかな朝の光が差し込み、
凛と立つ灯台の姿が静かに浮かび上がっています。澄んだ空気とおだやかな水面が、
港に広がる落ち着いた景色をやさしく包み込んでいます。

新しい年の幕開けに、
若狭ならではの龍
けさと力強い光が重なったこの一枚が、み
なさんの心にそつと寄り添い、おだやかな
日々への一歩を照らす小さな希望の灯とな
ることを願っています。

— 珍百景を募集 !! —

みなさんが見つけた珍百景を募集しています。「なんやこれ?」って思わず言ってしまうような、珍百景情報がありましたら、ぜひ役場企画調整課広報庁係（☎ 33-0334）までご連絡ください。お待ちしています。

みなさんが見つけた珍百景を募集しています。「なんやこれ?」って思わず言ってしまうような、珍百景情報がありましたら、ぜひ役場企画調整課広報広聴係（☎ 33-0334）までご連絡ください。お待ちしています。

自分がいよいよこの日本でやること
今年の目標は、時間に追われるのではなく、時間
と上手に付き合ふことです。やるべきことと追われ
ていると、つい「早く」、「次へ」と気持ちが先に進
んでしまいがちですが、ほんの少しだけ立ち止まる
ことを心がけたいです。
…とはいって、立ち止まりすぎて締め切りに間に合
かれないよう、気をつけたいと思います（笑）。

締め切りに追われる 田中 健太郎
(今月号はお休み 曽越 大成)

新年あけまして
おめでとうございます



卷之四

今回の珍百景は鵜殿港にある灯台と日の出が重なり、まるで灯台の先端に火がともつたように見える幻想的な一瞬を捉えた一枚を紹介します。

新年あけましておめでとハレバシモアス。

かいおじた「広報担当」として、1月号の表紙を作成していると、「ああ、新年が来たな」と実感します。みなさんの笑顔一つひとつに、希望やあたたかさを感じられ、編集しながら自然と笑みがこぼれました。本年も、この町の日常や魅力、行政情報をていねいにお届けしていくので、どうぞよろしくお願ひ